

小・中学校の校長先生

町立小・中学校の校長先生を紹介します。町ホームページ内「教育委員会」の中でも、紹介しています。

学校名	氏名
一小	小林 源久 (写真後列左から1番目)
二小	澤崎 彰一 (写真後列左から2番目)
三小	吉田 稔 (写真後列左から3番目)
四小	伊藤 誠治 (写真後列左から4番目)
五小	氏井 初枝 (写真後列左から5番目)
瑞中	田邊 靖夫 (写真前列左)
二中	石田 重久 (写真前列右)



問合せ 指導課 TEL 557-7058

(敬称略)

新たに1名のスポーツ推進員が加わりました

平成25年度も住民に対し、各種スポーツ教室を実施するとともに、ニュースポーツの周知・普及を図り、町のスポーツ振興のため活動しています。

(敬称略)

担当地区	氏名
元狭山	天野 進

任期 平成25年5月1日～平成26年3月31日

問合せ 社会教育課 TEL 557-7071

瑞穂町社会教育委員

(敬称略)

社会教育委員は、社会教育に関して教育長を経て様々な助言、社会教育事業の支援および実質的な活動を行うなど幅広く活動しています。

氏名	氏名
飯田 弘	田中 勝
石山 正志	堀池 佳子
久保田 敢司	牧野 壽義
小林 源久	村上 豊子
島田 千晴	山田 敏行

任期 平成25年4月1日～平成27年3月31日

問合せ 社会教育課 TEL 557-6695

瑞穂町健康づくり推進委員

(敬称略)

地区	氏名	備考
殿ヶ谷	古川 初枝	
	鳥海 裕子	新任
石畑	山本 武子	
	村野 美佐子	新任
箱根ヶ崎	會田 清江	
	堀 のり子	
	猪俣 裕子	新任
長岡	大沢 厚子	
	青木 由加	新任
元狭山	関谷 喜久子	
	吉崎 尋江	新任
	池谷 秀子	新任
武蔵野	北村 菊子	
	町田 孝江	新任
	島田 美世子	新任

新任委員任期

平成25年4月1日から平成27年3月31日

問合せ 健康課 TEL 557-5072

瑞穂町消防団

(敬称略)



役職	氏名
団長	古川 宗昭 (左前)
副団長	関根 輝明 (右前)
副団長	丹生 守孝 (左後)
副団長	酒井 清吾 (右後)

任期 平成25年4月1日～平成27年3月31日

問合せ 地域課 TEL 557-7610

分団	役職	氏名
第1分団 (長岡地区)	分団長	宮川 征雅
	副分団長	原 和行
第2分団 (箱根ヶ崎地区)	分団長	渡邊 勝彦
	副分団長	粕谷 博之
第3分団 (石畑・武蔵野地区)	分団長	村田 健二
	副分団長	川口 勉
第4分団 (殿ヶ谷地区)	分団長	高橋 一幸
	副分団長	鳥海 孝章
第5分団 (元狭山地区)	分団長	長谷川 秀樹
	副分団長	森田 豊典

行政連絡委員

行政連絡委員は、地域と町の連絡調整を行う方々です。町内会の区域を単位として防災、防犯、子どもおよび青少年の健全育成、高齢者や障がい者の見守り、親睦・交流、地域の環境美化等に関する地域活動を推進しています。

任期 平成25年4月1日～平成27年3月31日

地区	町内名	職名	氏名	地区	町内名	職名	氏名	地区	町内名	職名	氏名		
殿ヶ谷	安住町	正	佐保田 好之	石畑	東三丁目	正	田嶋 和男	長岡	愛宕町	正	川杉 俊光		
		副	野崎 忠司			副	栗田 敏夫			副	原 賢太郎		
	表町	正	井上 正広		中三丁目	正	小山 登		元狭山	水保町	正	長谷部 良夫	
		副	高田 金也			副	栗原 成司				副	西村 元	
	仲町	正	山崎 栄		西三丁目	正	吉野 修			二本木町	正	猪俣 恒明	
		副	江川 潔司			副	田中 信雄				副	関谷 秀治	
	中芝町	正	鳥海 勝男		四丁目	正	原嶋 治生			駒形町	正	田村 勝	
		副	榎本 勝昭			副	多武保 理				副	栗原 豊	
	東砂町	正	高橋 和男		五丁目	正	松田 敏明			武蔵野	高根町	正	田中 幸男
		副	鳥海 育雄			副	天野 正一					副	田中 俊明
西砂町	正	村野 茂	六丁目	正	村山 友直	富士山町	正	小澤 吉行					
	副	鳥海 勉		副	天野 信幸		副	細淵 正之					
丸町	正	吉川 英男	七丁目	正	猪俣 一宏	栗原町	正	吉崎 力雄					
	副	吉岡 源藏		副	池田 清次		副	萬谷 修					
神明町	正	吉岡 昌宏	八丁目	正	島崎 隆太郎	松山町	正	井上 明					
	副	古川 幸男		副	西村 和宏		副	細淵 和之					
表東町	正	吉岡 一夫	九丁目	正	粕谷 茂雄	旭が丘	正	壁 節二					
	副	榎本 浩		副	市川 智司		副	島 キサ子					
表上町	正	吉岡 春雄	松原町	正	小川 峰義		さかえ町	正	松本 貞夫				
	副	吉岡 保		副	高水 正彦			副	田中 忠二				
上仲町	正	石塚 澄男	長岡町	正	高水 政夫		富士見町	正	高橋 幸亮				
	副	臼井 潔		副	高水 伸			副	小松 達夫				
旭町	正	吉岡 明	東長岡町	正	桑原 正明		南平町	正	大木 武彦				
	副	川島 用交		副	佐藤 暎良			副	田村 明雄				
東一丁目	正	池田 幸司	春日町	正	平岡 勝			副	小川 明正				
	副	横手 律		副	富永 徹也								
西一丁目	正	坂田 一元		副	生越 喜一								
	副	清水 幸一		副	青木 一幸								
二丁目	正	柘植 一郎		副	本橋 久幸								
	副	栗原 光太郎		副	林 剛史								
		坂ノ下 悦治		正	吉野 榮子								
				副	佐藤 明								
				副	清水 信明								
				副	原 茂哉								
				副	海内 由紀夫								

(敬称略)

スポーツ広場管理者

スポーツ広場名	管理者	申込先
石畑地区スポーツ広場	吉岡 昌宏	鈴木 松一
四丁目グラウンド	天野 正一	下田 喜一
九丁目グラウンド	高水 伸	高水 伸
元狭山スポーツ広場	井上 明	小俣 始
駒形・高根スポーツ広場	田村 勝	稲塚 雅
駒形・高根スポーツ広場駐車場	田村 勝	稲塚 雅
栗原町グラウンド	吉崎 力雄	関根 悟
武蔵野コミュニティグラウンド	壁 節二	若佐 年昭

(敬称略)

問合せ 地域課 TEL 557-7608

地区会館管理者

地区会館名	管理者	申込先
殿ヶ谷会館	佐保田 好之	佐保田 好之
石畑会館	吉岡 春雄	吉岡 春雄
石畑中央会館	吉岡 一夫	吉岡 一夫
箱根ヶ崎北会館	小山 雅之	小山 雅之
箱根ヶ崎中央会館	田嶋 和男	村山 友直
箱根ヶ崎南会館	高水 正彦	小倉 勝嗣
箱根ヶ崎西会館	原嶋 治夫	原嶋 治夫
長岡会館	川杉 俊光	川杉 俊光
長岡南会館	青木 一幸	青木 一幸
むさしの会館	小松 達夫	吉野 義信

(敬称略)

暮らしの情報
注文していない物は、受け取らないで！

業者から「注文をもらったサプリメントをこれから発送する」と突然電話が掛かってきた。頼んだ覚えはなく「いやない！」とその場で断ったが、「これから送る」と言っても一方的に電話を切った。どう対応したらよいか教えてほしい。注文した覚えがない。

このような電話が掛かってきたら、まず、きっぱりと断ることが大切です。断ったにも関わらず送られてきた時は、受け取り拒否をしてください。そのとき、発送元の名前と住所を確認できれば記録しておきましょう。よく分からず受け取ってしまったという場合でも慌てないでください。クーリング・オフができます。一人で悩まず、困ったときはすぐにご相談ください。

問合せ
瑞穂町消費生活相談窓口
☎557-7633
(毎週火・金曜日 午前9時～午後4時)
※正午～午後1時までを除きます。



オレンジリングって知っていますか

認知症サポーターとなり「認知症の人を支援します」という意思を示す目印が「オレンジリング」です。認知症になっても安心して暮らせるまちを、住民の手により作っていくことを目指し「認知症サポーター」を養成しています。認知症サポーターは、認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守る応援者として活動する人です。

町では認知症サポーター養成講座の講師を派遣します。少人数からの受講が可能ですので、ご希望の方はお問い合わせください。

問合せ 高齢課 ☎557-7623

防犯情報

鍵は必ず掛けましょう。安全で安心なまちづくりには、犯罪を「しない。させない。見逃さない」が必要です。

問合せ 地域課 ☎557-7610

町内の主な犯罪状況（1月から3月の発生件数） (件)

	侵入盗	自動車盗	オートバイ盗	自転車盗	車上ねらい	万引き
平成 25 年	6	3	6	37	10	23
平成 24 年	13	0	7	13	12	49



障がい児(者)ボランティア養成講座

講義や実際に子どもたちとふれあう活動を通じてボランティアに必要な基礎知識を学びます。

日程 6月15日(土)から全8回
※詳しくはお問い合わせください。

場所 東京都立村山特別支援学校・東京小児療育病院(武蔵村山市学園4-8)

費用 500円(ボランティア保険加入料)

申込み 5月17日(金)までに東京小児療育病院ボランティア担当へ
☎561-2521

地域包括支援センターとは

高齢者の心身の健康状態や生活の安定、虐待防止などに関する課題に対して支援・対応しています。介護保険に関すること、困りごとや心配ごとなどがありましたら、お気軽にご相談ください。

問合せ 瑞穂町地域包括支援センター(役場高齢課となり)
☎557-0609

「高齢者集合住宅生活協力員」募集

都営住宅内高齢者住宅入居者の安心な生活を支援するため、生活協力員を募集します。生活協力員は、同所に併設する特定公共賃貸住宅へ入居し、契約業務をしていただきます。

- 募集人員(戸数) 1名(戸数 1戸 場所 むさし野1-5)
- 申込み 5月1日(水)～31日(金)までに高齢課へ
※申込用紙は高齢課窓口で配布しています。郵送の場合は5月31日(金)必着
あて先 〒190-1292 瑞穂町大字箱根ヶ崎2335番地 瑞穂町 福祉部 高齢課 高齢係
- 資格 1.申込者本人が東京都内にお住まいで、20歳以上50歳未満の心身が健康である方。
2.申込者を含む世帯が、**(※)特定公共賃貸住宅申込資格**を有すること。
3.高齢者福祉に理解があること。
4.入居者の生活支援に熱意があること。
5.特定公共賃貸住宅に入居し、在宅業務が可能であること。
- 業務委託等 ▶生活協力員は、町と業務の委託契約をしていただきます。業務委託料は予算の範囲内とします。
▶特定公共賃貸住宅使用料(公益費を除く、家賃の半額)を助成します。

- 業務内容**
- ▶入居者の安否の確認 ▶緊急時の対応
 - ▶疾病に対する一時的な介助 ▶日常生活の相談
 - ▶情報提供 ▶関係機関との連絡
 - ▶生活相談室および団らん室の管理
 - ▶その他入居者の安心な生活の支援に関すること

(※) 特定公共賃貸住宅申込資格は、以下の①～⑤のとおりです

- ① 都内に居住する成年者で、そのことが住民票または外国人登録原票記載事項証明書で証明できること(外国人については、在留資格が確認できること)。
- ② 同居親族がいること。 ③ 住宅に困っていること。
- ④ 世帯の所得が所得基準内であること(下表参照)。

家族数	所得金額
2人	2,276,000円～6,224,000円
3人	2,656,000円～6,604,000円
4人	3,036,000円～6,984,000円
5人	3,416,000円～7,364,000円
6人	3,796,000円～7,744,000円

⑤ 申込者(同居親族を含む)が暴力団員でないこと。

問合せ 高齢課 ☎557-7623

児童育成(障害)手当について

問合せ 福祉課 ☎557-7624

6月は児童育成手当の年度切り替え月です。昨年度、所得制限で受給できなかった方も該当になる場合がありますので、5月中にお問い合わせください。

■育成手当

対象 18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間で、次のいずれかの状態にある児童を養育している方

- ① 父または母が死亡した児童
- ② 父または母が生死不明である児童
- ③ 父または母に1年以上遺棄されている児童
- ④ 婚姻によらないで生まれた児童
- ⑤ 父母が離婚した児童
- ⑥ 父または母が法令により1年以上拘禁されている児童
- ⑦ 父または母が重度の障がい(身体障害者手帳1・2級程度)を有する児童
- ⑧ 父または母が裁判所からDV保護命令を受けた児童

条件 前年の所得が一定の限度額以上のときは受けられません
手当額 児童1人につき月額13,500円

申請手続きに必要なもの

- 申請者および児童の戸籍謄本 ○印鑑
- 申請者名義の金融機関の通帳またはカード
- 申請する年の1月1日現在、瑞穂町に住所がなかった方は、申請年度の「課税証明書(所得・扶養人数・控除記載のあるもの)」(1月から4月申請の場合は、前年度の課税証明書)
- 父母の障害者手帳(⑦に該当する方のみ)

■障害手当

対象 次のいずれかに該当している20歳未満の児童を養育している方

- ① 身体障害者手帳1・2級程度
- ② 愛の手帳1～3度程度
- ③ 脳性マヒ、進行性筋萎縮症

手当額 児童1人につき月額15,500円
条件 前年の所得が一定の限度額以上のときは受けられません

申請手続きに必要なもの

- 申請者および児童の戸籍謄本
- 身体障害者手帳または愛の手帳
- 印鑑
- 申請者名義の金融機関の通帳またはカード
- 申請する年の1月1日現在、瑞穂町に住所がなかった方は、申請年度の「課税証明書(所得・扶養人数・控除記載のあるもの)」(1月から4月申請の場合は、前年度の課税証明書)